

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

当センターにおける胃軸捻転の症例のまとめ

1. 研究の対象

2015年1月から2025年3月までに胃軸捻転に対して治療介入を要した症例

2. 研究目的・方法・研究期間

【目的】小児において胃軸捻転はよく見られる疾患である。一方で、急性胃軸捻転は絞扼をきたすおそれがあり、時に緊急手術を要する。保存加療を行った後に胃固定を行うが、初回手術時に胃固定を行うかは議論の分かれるところである。緊急手術を行った症例では経口摂取に制限がでたり、長期の入院期間を要するなど著明なADLの低下を認めるため、早期の診断・治療介入が必要となってくる。これまでの症例を後方視的に検討し、診断、治療介入までの期間、画像所見、血液検査所見などから早期診断や治療に役立つdataを採取する。

【方法】既存情報を診療録から取得し、後方視的に検討する。

【研究期間】倫理審査委員会承認日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

検討項目：診断方法、治療介入までの期間、画像所見、血液検査所見など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 小児外科 研究責任者名 永薮和也

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

-----以上